

「まなびの広場」は那須教育事務所ホームページに掲載されます。
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/m56/system/desaki/desaki/nasu-kyouiku01.html>

毎月第3日曜日は「家庭の日」

生涯学習コーディネーター養成講座開催

大田原市では、本年度から「生涯学習コーディネーター」の養成を行っています。本講座は、地域における生涯学習を主体的に推進する指導者を養成することを目的とし、市内7地区に設置されている生涯学習推進協議会の役員等を対象に講座を開催しています。

本年度は、11月に東京都荒川区教育委員会社会教育指導員の桑島英理佳先生をお迎えし、①「おとなの学びって？」②「繋がるコミュニケーション」③「講座を企画してみよう」という内容で計3回の講座を開催しました。

研修内容は、ワークショップを中心として行われました。和やかな雰囲気の中、参加者は楽しみながら生涯学習について学んでいました。



和い輪い学習フォーラム

那須町では、家庭の日推進大会・学びのつどい合同事業として、11月19日（土）に「和い輪い学習フォーラム」を開催しました。

「あなたは誰と絆を結んでいますか？」のテーマのもと、「わが家の一枚」写真展の上映から始まり、「明るい家庭づくり」作文の発表後、講演会を実施しました。

作文発表では、少年の主張発表全国大会に出場した高久さんの「うちがうち、よそはよそ」の発表があり、家族に支えられソフトボールに打ち込み、全国大会に向かうバスを高速道路のインターから見送るお母さんの話では、涙を浮かべながら話に耳を傾ける姿が会場のあちこちで見受けられました。

講演会では、エフエム栃木（レディオベリー）アナウンサーの鹿島田千帆さんを迎え、「女性のワークライフバランス」という演題で、育児と仕事の両立をとおして、「子育ての10年間をどう活用して、充実した自分の人生にするか」という内容の話をお聞かせいただきました。

家族の在り方、大切さについて考えることができる一日となりました。



スポーツ少年団リーダー研修会

今年も、那須塩原市スポーツ少年団リーダー研修会が開催され、市内のスポーツ少年団に所属する小学4・5・6年生29人が参加しました。

この研修は集団活動をとおして、団員同士の交流を深め、規律ある行動を身に付け、それぞれが所属しているスポーツ少年団に帰ってから、リーダーとして活躍することを目的に、毎年開催しているものです。

今年は、日光市でラフティング（ゴムボートでの川下り）を予定していましたが、あいにくの雨となり体育館でニュースポーツ（ドッチビーとキンボール）を体験しました。それでも、参加した小学生は元気いっぱいニュースポーツを楽しんで、ルールの説明を熱心に聞いたり、ゲームの攻略方法を話し合ったりと、リーダーとして頼もしく活動していました。

その後は、日光市に移動して牧場で乳搾りやバター作りなどを体験し、思い出に残る1日となりました。



那須地区社会教育主事有資格者ステップアップ研修

11月29日（火）に那須地区の社会教育主事有資格者を対象に、ステップアップ研修が開催され、49名の参加がありました。この研修は、社会教育主事有資格者が、社会教育主事講習で研修したことを更に深め、地域社会の指導者として資質の向上を図るために、毎年行われているものです。今回は、地域教育コーディネーター養成研修を兼ね、10名の公民館職員の参加もありました。

研修内容は、「学校と地域社会のコーディネートについて」をテーマに、宇都宮大学の廣瀬隆人先生に講話と演習をしていただきました。

演習では、社会教育主事有資格者と公民館職員が同じグループで、ワークショップを行い、「学校で支援して欲しいこと」について意見交換を行いました。違う立場の行政職員と教員が、一緒に活動することにより、お互いのネットワークを広げることができました。このネットワークが今後の生涯学習の推進に生かされるのが期待されます。

